スピーカーシステム　　**取扱説明書**

S-EU5C

Pioneer

このたびは、パイオニアの製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、「取扱説明書」は「保証書」、「ご相談窓口のご案内・修理窓口のご案内」と一緒に必ず保管してください。

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。

⃠記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。

●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。

ご使用の前に

● このスピーカーシステムの公称インピーダンスは、8Ω（オーム）です。負荷インピーダンスが8Ω対応のアンプ（スピーカー出力端子に8Ω適合の表示があるもの）へ接続してお使いください。

- 振動板は、外力により強い衝撃を与えますと破損することがあります。振動板には手を触れないでください。

⚠ スピーカーを過大入力による破損から守るため下記の注意事項をお守りください。

- 許容入力以上の入力を入れない。
- 本機を含むAV機器をアンプへ接続するときはアンプの電源をOFFにする。
- グラフィックイコライザーで高音を大幅に増強する場合、音量を上げすぎない。
- 小出力アンプで無理に大きな音を出さない(アンプの高調波歪が増え､スピーカーを破損することがある)。

⚠ 注意

[設置]

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- テレビ、オーディオ機器等に本機を接続する場合は、おのおのの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

- 本機の上にテレビやオーディオ機器を乗せて移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

- 壁や天井に取り付けたり、棚の上など高い所に設置しないでください。グリルは取り外し可能な構造なので、きちんと取り付けていないと、グリルが外れて落ちたりしてけがの原因になることがあります。

[使用方法]

- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが 発熱し、火災の原因となることがあります。

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

設置について

スピーカーシステムの再生音は、リスニングルームの条件によって微妙な影響を受けやすいものです。設置する場所を考慮し、最適な状態でご使用ください。

- このスピーカーシステムはブックシェルフ型です。床に直接置くと床面からの音の反射が大きくなり低音部が強調されて聴きづらくなります。この場合は置台を使用して床面から離してください。本機は下図のように付属のスタンドをお使いください。

取り付け場所、取り付け方法の不備による事故等の責任は当社では一切負いかねますのでご了承ください。

⃠ 設置上の注意

- スピーカーシステムは重いため、不安定な場所に設置するのは大変危険ですのでおやめください。

グリルネットの着脱

このスピーカーシステムは前面のグリルネットを取り外すことができます。グリルネットを着脱するときは、次のように行ってください。

1. 外すときはグリルネットの下側を両方の手で持ち、手前に軽く引っぱってグリルネットの下側を外します。
2. 同じように、グリルネットの上側を手前に引っぱるとグリルネットは本体から外れます。
3. 取り付けるときは、グリルネットの四隅にある突起部を本体の穴部に合わせて、押し込みます。

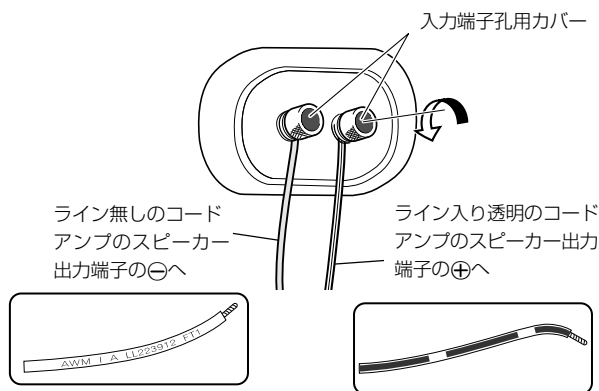
キャビネットのお手入れ

通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったあと、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、化学ぞうきん等をお使いの場合は化学ぞうきん等に付属の注意事項をよくお読みください。

アンプとの接続

① アンプの電源スイッチを切ってください。(POWER OFF)
② スピーカーシステム裏側の入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーコードで接続します。⊕端子はライン入り透明のコードで、⊖端子はライン無しコードでつなぎます。

ネジを緩め、コードを穴に差し込んでからネジを締めます。

手で入力端子のツマミを左（↺）に回して緩め、スピーカーコードの先端を端子の穴に差し込み、ツマミを締めます。

■ 本機の入力端子はバナナプラグでの接続もできます。

- はじめに入力端子用孔カバーを外してから、使用してください。
- 端子に接続したあとコードを軽く引いて、コードの先端が端子へ確実に接続されていることを確かめてください。不完全な接続は、音がとぎれたり、雑音の出る原因となります。
- コードの芯線がはみ出して、芯線どうしが触れたりするとアンプに過大な負荷が加わって動作が停止したり、故障することがあります。
- アンプに接続したときに、片方（右または左）のスピーカーシステムの極性（＋、－）を間違ってつないだ場合、正常なステレオ効果が得られなくなります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所への思いやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量は貴方の心がけ次第で大きくも小さくもなります。
とくに静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞などには特に気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉め、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

仕 様

型式 .... 密閉式、ブックシェルフ型防磁設計(JEITA)
スピーカー構成 2ウェイ方式
　ウーファー .... 10 cmコーン型×2
　トゥイーター .... 2.5 cmドーム型×1
公称インピーダンス .... 8 Ω
再生周波数帯域 .... 70 Hz〜20 000 Hz
出力音圧レベル .... 86 dB
許容入力
　最大入力(JEITA) .... 130 W
クロスオーバー周波数 .... 2.9 kHz
外形寸法
 .... 381 mm (幅)×130 mm (高)×153 mm (奥行)
- スタンド設置時の高さは145 mmになります。

質量 .... 3.4 kg

付属品

スピーカーコード(3 m) 1
スタンド... 1
保証書 1
ご相談窓口のご案内・修理窓口のご案内 1
取扱説明書

- 上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

ご注意

- 本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステムです。設置のしかたによっては、色むらが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15〜30分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色むらを発生するような場合には、スピーカーをさらに離してご使用ください。近くに磁石磁気を発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色むらを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

保証期間中(1年間)、および保証期間経過後の修理についてはお買い上げの販売店、または最寄りの当社サービスステーションにご相談ください。所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口のご案内･修理窓口のご案内」をご覧ください。なお、本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年間です。
補修用性能部品とは本機の性能を維持するために必要な部品です。

<各窓口へのお問い合わせの時のご注意>
市外局番「0070」で始まるフリーフォン及び「0120」で始まるフリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜・日曜・祝日9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）

●家庭用オーディオ/ビジュアル商品　■0070−800−8181−22　■一般電話　03−5496−2986

■ファックス　03−3490−5718

■インターネットホームページ　http://pioneer.jp/support/
※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。
それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付センター

受付時間　月曜～金曜9:30～19:00、土曜・日曜・祝日9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

■電話　0120−5−81028（ゴーハイオニア）　■一般電話　03−5496−2023

■ファックス　0120−5−81029

■インターネットホームページ　http://pioneer.jp/support/repair.html
※インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ/ビジュアル商品に限ります

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■一般電話　098−879−1910

■ファックス　098−879−1352

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜・日曜・祝日9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

■電話　0120−5−81095　■一般電話　0538−43−1161

■ファックス　0120−5−81096

平成18年5月現在　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。　VOL.018

パイオニア株式会社　〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<06F00001>　<77-200604-10>